

2011年度 第8回・富士山一周ウォーキング報告書

日 時 A班=2011. 11. 16 (水・快晴)・21名

B班=2011. 11. 23 (水・快晴)・16名

コース 田貫湖発 (A班) ~白糸の滝発 (B班) ~下馬サクラ~大石寺~下之坊~本門寺着 (A)
~富士宮・浅間神社着 (B班)



1. 田貫湖 8:20~8:40 (以下A班)

雲一つない青い空と蒼い湖。

富士山の湖面反射はめったに見られない光景。

下腹部のうっすらした靄まで映し出されて感動。

確かに素晴らしい！！

2. 田貫湖下 8:45



晩秋の富士山は赤や黄色に色づいた落葉樹がよく似合う。白糸の滝まで楽しめそうだ。



先月ラスト地だった富士山と紅葉を背景に
A班の記念撮影?!メインは富士山!



3. 白糸の滝上 9:40

富士山の大沢崩れがくっきりと見える。

ここで白糸の滝上の清流・芝川を渡る。

今年は雨が多く水量は多い。



4. 白糸の滝 9:55~10:15
 9月21日の台風15号で被害を受け滝壺へは通行禁止だった。
 11月13日に解除になり虹が架かった滝の前で記念撮影。
 水量が多い為、絹糸が幾筋もさらして見事だった。
 これこそ白糸の滝だ。

5. 下馬ザクラ上 10:35
 富士山の山肌のごつごつ感もまたよし。



虹と白糸の滝



6. 下馬ザクラ 10:40~10:50

国の天然記念物の国内最古の山桜だが、損傷があり痛々しい感じ。
 春にどれだけ花を咲かせるだろうか。



ここは、源頼朝が巻き狩りに行った際、陣屋を張った。立派な茅葺き屋根の見事なたたずまい。

井出家の高麗門と長屋





7. 大石寺 11:30~12:30

富士山麓にこんな大きい山門。
境内は超巨大。バス停の表示
は「大阪・京都方面」。
う〜ん、規模が違う。

大石寺の一角をお借りして昼食。
そこは、広いグラウンド。
何に使用するのか？不思議ですね。



朝から
イッパイの
オジさん達
(B班)
大石寺下



8. 下之坊 13:25

大石寺が上之坊といわれ2km南に
あるこの寺が下之坊と呼ばれる。
ここで見られるのは富士山、藤の花、
そして、富士山型の本堂の屋根。
全部で「三富士」かな??

藤棚には見事な枝が這っている。新緑の頃、
さぞかし立派な藤花が見られそうだ。





9. 西本門寺 14:30

本堂まで長い長い道のり。
道幅は10m以上あり立派。
しかも、高さが30cm以上ある階段。
上から下ったので、降りるたびに衝撃。
膝に厳しい参道でした。

優しい夫婦道祖神



10. 山門 黒々と威圧的な門だった。



大きな公孫樹の木が二本。樹齢は300年。
銀杏がたくさん落ちていて拾った人は、落ち葉を
掃くように竹ホウキが置いてあった。
協力しましょう。



11. バス待ち 14:45~16:00

バスドライバーが待ち合わせ場所を北
本門寺と間違えて1時間以上待ちぼうけ。
一時はタクシー帰着を検討??!!
最近、ドライバーの質が低下している。
プロ意識が欠如。
予備学習をしっかりとし、営業すべき。



12. 13:20 (以下B班)

西本門寺を出て富士チサンゴルフ場北で見た古の道標。

年号がなくいつの時代のものか不明。

右・大しか、左・にし山、大くぼ、と読める。

身延線をまたぐ



13. 閨井川 13:45



14. 富士宮・浅間神社 14:00~14:20



浅間神社・湧玉池



15. 大石寺 9:10~9:35 (B班)

素晴らしい天気の下、大石寺で記念撮影。

富士山の白は雪でなく笠雲。

その後、天気予報通り雲が増え、

帰着時に大雨となった。